

慈生会の理念

慈愛の心

- 一、すべての人の人生を平等に大切に考えます。
- 一、私達はどんなときにも出会う全ての人に笑顔とやさしい言葉で接します。
- 一、私達は地域との連携を図り、患者様の社会生活を支えます。
- 一、日々新しい知識・技術の習得に努め、自らの成長のためにチャレンジを続けます。
- 一、職務を通して人間力を磨くとともに、多職種で協力し、組織の一員としての役割を果たします。
- 一、笑顔で働きがいのある職場造りに努めます。

夏を乗り切る

○夏の平均気温は？

西日本は平年並みかやや高いとされ、暑さのピークは8月の下旬と予想されています。降水量は平年よりやや少なめで、線状降水帯（ゲリラ豪雨）の発生は予測が難しいとのこと。



○ステイホームで熱中症のリスクが高まる
新型コロナ感染防止のための外出自粛によって、今年は体を暑さに慣らす機会が失われています。その対策として、早朝に適度な運動（散歩、ジョギング、ラジオ体操など）を取り入れ、無理のない範囲で行います。

○マスクを着用することでのどが渇きを覚えにくくなっている。

屋外で人と十分な距離（2m以上）確保できる場合は、マスクをはずします。マスクを着用している時の、負荷のかかる作業や運動の際は、周囲の人と距離をとり、適宜にマスクを外して休憩をし、水分補給も必ず行います。

○暑くなると体がだるく、食欲がない

これらは夏バテの症状です。対策として水分補給は「天然炭酸入り」「炭酸ガス入りミネラルウォーター」にします。炭酸が疲労の原因となる物質を体から追い出してくれ、ミネラル分の補給もできます。カプサイシン（唐辛子）入り料理を食べると、脳内に「幸せホルモン」が放出され、ストレスや疲労感の軽減、代謝力アップにも繋がります。



○ヤムニョムポーク (豚肉・パプリカ赤・黄唐辛子、砂糖、コチジャン、ケチャップにんにく、醤油、水、片栗粉等)



○鯖缶入りトマトチゲ (鯖缶・トマト・玉ねぎ、水、ごま油、酒、にんにく、唐辛子、コチジャン、卵、ゴマ等)



○エアコンの温度管理・送風で冷房病に！
足腰が冷える、体がだるい、よく眠れないなどの症状を引き起こす冷房病の対策は、家外と室内の温度差を5℃以内に、風量は弱めにし、体に冷気に直接当てない(扇風機で風を対流させる)、ぬるめの温度の風呂に入り、体の冷えを防ぎ、栄養素(タンパク質、ビタミンE・B群)などをバランス良く摂取します。

○夏風邪はエンテロウイルスやアデノウイルス、夏バテ、冷房病等が原因で起こる症状は、発熱、咳、鼻水、のどの痛みに加えて下痢などの胃腸症状も加わることがあります。2～3日の安静で治りますが、こじらせると高熱や肺炎、髄膜炎といった合併症を起こし、重症化することもあります。予防法は、うがい、手洗い、規則正しい生活が何より大切です。



★3階緩和ケア病棟「ハートベルホスピス」で七夕飾りを2つ作りました。小さい七夕飾りには、「悠遊閑適な人生」「広島カープがもうちょっと頑張りますように」「おかあさんいつまでも孫と一緒に人生を楽しんで」など、患者様方に短冊にお願い事を書いていただきました。七夕の飾りを見るために、病室から出てこられる患者様もいらっしゃいました。



★ベトナムから来日され、当院に看護補助者として、チャンさんとフェさんが入職されています。当院では二人に日本語レベルをさらに高めるために講師として「吉本貴恵」さんを定期的にお招きして、病院や介護で使用する色々な物の名前を覚えたり、挨拶や日常生活に必要な言葉をさらに覚えたりと、二人ともメモを取りながら一生懸命に勉強をしていました。



làm tốt lắm = お疲れ様でした ごきげんいかが / 調子はどう? : Bạn có khỏe không

★吉本先生は大学生や留学生の日本語講師をされており、医療に関わる生徒は初めてのことで、そのため独自でパソコン資料を制作して下さり、楽しく分かりやすい授業で、チャンさんフェさんとも笑顔がこぼれ、始終和やかな雰囲気でした。



今年4月に入職した「藤井晶也」薬剤師です。薬剤師を目指したのは、母親が薬剤師で、その職業に小さい頃から魅力を感じていたからだそうです。当院に就職したのは、勤務年数に関係なく、色々なこと（他職種で行うカンファレンス、研修会、委員会など）に関わりたいという思いからでした。勤務してからは、当院のため感染制御や緩和ケア、褥瘡やNSTに積極的に関わりたいと考えているそうです。また、働きやすい、明るい職場ですと感想をもらいました。個人的には、認定を取得することが目的ですと笑顔で答えてくれました。



気温も湿度も高い夏に欲しくなるのが冷たいデザート、当院の食事メニューにもゼリーやプリンなどがありますが、アイスクリームはでていません。

3階ハートベルホスピスでは、患者様に喜んでいただくと思い「カフェ風アイスクリーム」を作り、患者様にお配りしました。「えーこれ可愛い誰が作ったん」「嬉しいアイス大好き」などの声が患者様から上がり、皆様完食。催しものが実施出来ない中今後も患者様に楽しさを届けたいと思いました。



～お知らせ～ ※毎週月曜日 10時から(祝祭日は除く)無料のリハビリ教室を行います。

☆予防接種は、予約制となっています。

☆健康診断は随時行っています。

☆前原病院人間ドックは、ご希望に合わせてメニューを組むことができますので、ご相談下さい。

☆特定健康診査、乳癌検診、福山市がん検診(胃がん、肺がん、大腸がん)実施医療機関です。

前原病院
の概要

1日平均外来患者数：58人

2021年7月現在

平均入院日数：療養病棟 215日、地域包括病棟 33日、緩和ケア病棟 29日

1日平均入院患者数：療養病床 31人、地域包括病床 12人、緩和ケア病床 10人

内科・胃腸科・放射線科・緩和ケア内科・リハビリテーション科
慈生会 前原病院

※福山市手城町一丁目 3-41 TEL(084) 925-1086 FAX(084) 923-4504

診療受付時間

午前 8:30～12:30 / 午後 15:00～17:30
※木・土曜日午後、日曜日、祝祭日は、休診です。



<バスでお越しの方>

中国バス：鋼管方面行き

バス停「千間土手西」下車、南へ徒歩3分

<車でお越しの方>

国道2号線を岡山方面へ進み、

☆多編集後記☆多

夏は朝早く蝉時雨で起こされます。そんな蝉も昼間の気温が高い時には、鳴き声が止まります。そして夕方涼しくなればまた鳴き出します。蝉の寿命は3週間～1ヶ月、命をかけた鳴き声です。

広報誌編集部一同